

10年後の「よかわの姿」を ビジョンボードに描く

ワークショップ

令和8年

3.1日

10:00-15:00

定員 30名 (申込み順)

私たちの住む地域「吉川町」は、少子高齢・人口減少が進み、子どもの減少をはじめとし、地域や産業の担い手・後継者の不足、空家の増加などが起こり、将来への不安感を感じることがあります。

地域おこし協力隊では、吉川町地域の将来の展望を拓くことをめざし、よかわ活性化委員会やまちづくり協議会などと連携協力して、新たなまちづくりの取り組みを進めていきたいと考えています。

申込み先 道の駅よかわ・地域おこし協力隊 TEL.0794-76-2401 (吉川まで)

吉川町地域の10年後の姿を「ビジョンボード」に描いていきます

① まちの姿 農村、環境

② 産業・農業 吉川の資源を使った地域の活性化

③ 地域の暮らし 生活互助、地域の交通・医療・福祉など

テーマ

当日は昼食を交えて、皆さんで話し合いながら取り組みます。

参加費 無料

山田錦の聖地「よかわ」をつくるビジョンボード

10年後のビジョン

- ☒ よかわの姿・農村
- ☒ 資源活用・農業・商工業・観光
- ☒ 暮らし・生活互助

数値目標

- ☒ やりたいこと(事業)
- ☒ あったらしいもの ☒ やるべきこと

+

活用できる
資源

- ☐ ひと、団体
- ☐ もの、文化
- ☐ 景観 など

-

克服すべき
課題

vision board

ビジョンボードとは

ビジョンボードは、「こうありたい未来」を見える形にして共有するためのボードです。それぞれの想いや理想を書き出し、対話を通じて一つのビジョンにまとめることで、目指す方向が明確になります。共通の未来を描きながら、協力して進むための土台となるものです。

これからのビジョンの実現に向けて 地域で情報を共有しながら、連携・協力して取り組みを進めていきます。

10年後の姿 ビジョン

みんなで集まってワークショップを開き、ビジョン、目標を定め共有します。

事業を進める 組織づくり

定めたビジョンを実現するために、マンパワーを集め組織づくりを進めます。

数値目標を 立てる

具体的な数値目標や事業計画を立て、自律し持続可能な事業体を目指します。

役割を分担して 取り組みを進める

それぞれの適性に応じ役割を分担して、連携・協力して取り組みを進めます。